

小田原市観光パンフレット おだわら紀行

Take Free

小 田 原 満 載

真ん中からマンボウ・上から右まわりにヤリイカ・アカゼ・オシツグ・

イトヒキアジ・イシダイ・イサキ・ミノカサゴ・地アジ



※すべて小田原で採れた地魚です



かまぼこ通り

この地域は北条氏の時代から「船方村(ふなかたむら)」と呼ばれ、漁師に親しまれ、現在では、かまぼこ各社が店を並べる「小田原かまぼこ通り」となっています。かまぼこ店だけでなく、海がもたらす豊富な漁場、良質な水を活かした干物屋、鰹節屋、料亭、飲食店、和菓子屋などもこの通りにあります。

■ 小田原駅東口から徒歩15分



北條早雲公像

千頭の牛の角に結ばれた松明が火の粉をはぜ、無血にして小田原城を手中にしたといわれる「火牛の計」を再現した像。像高5.7m、重さ7tは日本最大級です。

■ 小田原駅西口から徒歩1分



北条氏政・氏照の墓所

四代氏政と弟氏照(八王子城主)の墓所で、3基の五輪塔や、この上で自害したと伝わる生石等があります。ここでは願い事をかけて鈴を持ち帰り、願いが叶った時、鈴を納めるのが習わしとなっています。

■ 小田原駅東口から徒歩3分



小田原宿なりわい交流館

昭和初期に建てられた旧網問屋をリニューアルした施設で、観光案内やまち歩きのお休み処として、ご利用いただけます。

■ 小田原駅東口から徒歩15分
■ 回遊バスうめまる号「幸町」下車(土、日、祝日のみ)
■ 10:00~19:00(11月~3月は10:00~18:00)
■ 無料
■ 12/31
■ 0465-20-0515



観光交流センター

観光案内をはじめ、体験ワークショップやまち歩きのご案内を行っています。施設内では、木製品・鋳物などの地元商品を販売しています。また、観光中の休憩にCAFE SANNOMARUやフリースペースをご利用いただけます。

■ 小田原駅東口から徒歩13分
■ 回遊バスうめまる号「めがね橋」下車(土、日、祝日のみ)
■ 9:00~17:00(CAFE SANNOMARUは10:00~17:00)(※ラストオーダー16:30)
■ 12/29~1/3
■ 0465-46-8403

小田原城址公園



天守閣が立つ本丸を中心とした城址公園。梅・桜・つつじ・藤・花菖蒲・あじさいやハスなどの季節の花の名所としても知られ、市民や観光客の憩いの場になっています。

■ 小田原駅東口から徒歩10分 ■ 0465-23-1373
■ 観光バス・障がい者車両駐車場あり(有料)
※一般車は周辺の有料駐車場をご利用ください。
■ 回遊バスうめまる号「めがね橋」下車(土、日、祝日のみ)

小田原城天守閣



昭和35年(1960)に市制20周年記念事業として、江戸時代の姿に復興されました。最上階からは、市街地や相模湾などを一望できます。令和2年(2020)に復興60周年を迎えました。

■ 9:00~17:00(最終入館16:30)
■ 大人510円、小・中学生200円
■ 12月第2水曜日、12/31
■ 0465-22-3818

小田原城をもっと楽しめる!! 解説動画はこちら!!

01 小田原城と周辺スポットを攻略

〈凡例：●市街地図 (P8-P9) ●全体マップ (P10-P11)〉

常盤木門



昭和46年(1971)に再建。門の傍らに立つ巨松にちなんで、その名がつけられたと伝えられています。本丸の正門にあたり、重要な防御拠点であったため、他の門と比べても大きく堅固に造られています。

銅門



平成9年(1997)に復元。本丸へと通じる大手筋に設けられた柵形門です。門には、その名の由来となった銅板の装飾が映えます。土・日・祝日(10:00~15:00)限定で内部を特別公開しています。

馬出門



平成21年(2009)に復元。馬出門と内冠木門の2つの門を配した構造となっています。

常盤木門SAMURAI館



刀剣や甲冑などの武器・武具の優品やプロジェクションマッピング「花伐つ鎧」などをご覧いただけます。

■ 9:00~17:00(最終入館16:30)
■ 大人200円、小・中学生60円
■ 12/31、1/1

着付け体験ができる!



甲冑、打ち掛け、忍者衣装などの着付け体験ができ、戦国時代にタイムスリップした気分を味わえます。

■ 9:00~16:00(最終貸出15:30)
■ 大人(中学生以上)500円、小人(小学生以下)300円
■ 常盤木門1F(本丸広場)

NINJA館(歴史見聞館)



「忍者」をテーマとした人気のスポット。展示や忍術体験、からくり屋敷、体験型シアターなどで、北条氏を影で支えた「風魔忍者」を楽しく学べます。

■ 9:00~17:00(最終入館16:30)
■ 大人310円、小・中学生100円
■ 12/31、1/1

小田原市郷土文化館



市内出土の考古資料、小田原北条氏や小田原藩、明治大正の歴史資料、大正から昭和初期の民俗資料などを展示し、小田原の歴史や民俗を紹介しています。

■ 9:00~17:00(最終入館16:30)
■ 無料
■ 12/28~1/3(臨時休館あり)
■ 0465-23-1377

小田原漁港



アジをはじめとした相模湾の新鮮な魚介類が毎日水揚げされます(セリは非公開)。周辺には、鮮度が評判の飲食店が数多くあるほか、小田原ちょうちんを模した白灯台もあり、休日には多くの観光客が訪れます。また、毎月第2・4土曜日の朝は、港の朝市が開催されます。

■ JR早川駅から徒歩5分
■ 回遊バスうめまる号「小田原漁港」下車(土、日、祝日のみ)

港の朝市



■ 毎月第2、4土曜日開催
干物やかまぼこなど 7:00~10:00
鮮魚販売 9:00~売り切れ(第4週目)

02 地魚を味わう

漁港の駅 TOTOCO 小田原



新鮮な海産物を求め、多くの住民や観光客が訪れる小田原漁港周辺。「漁港の駅 TOTOCO小田原」は、相模湾に育まれた魚の魅力を発信する交流の場です。食事処では、水揚げされたばかりの魚介類が楽しめ、お土産に最適な水産加工品、さらには地場の農産物なども販売しております。港町小田原のさらなる水産振興に向け、にぎわいの場としての役割を担っています。

■ JR早川駅から徒歩10分
■ 駐車場166台完備
■ 9:00~17:00

心におみやげ、見つけて小田原。

※新型コロナウイルスのまん延状況により、イベント・開館状況が異なる場合があります。※料金・開館時間等については、2022年12月時点のものです。※詳細についてはホームページ等でご確認ください。



F-6

御幸の浜

明治6年(1873)、明治天皇と皇后がそろって立ち寄ったことから、「御幸の浜」といわれています。海に続くトンネルはフォトスポットとしても人気です。

- 小田原駅東口から徒歩20分
- 周辺の有料駐車場を利用

AR



G-1

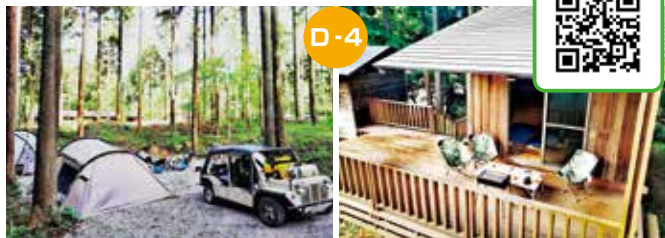
江之浦海水浴場

漁港内にある海水浴場なので、波も穏やかです。駐車場も海水浴場の目の前なので、ファミリー向けの海水浴場です。休日には釣りスポットとしても人気があります。

- JR東海道線根府川駅から徒歩20分
- あり(有料)

04 自然を満喫する

いこいの森



D-4

もっと知りたい場合はこちらをCHECK!



森林浴やバーベキュー、オートキャンプなど自然の中で遊べる施設です。

- 小田原駅からいこいの森行バス(わんぱくらんど) 終点下車徒歩10分
- 毎週水・木曜日 ※春休み・GW/夏休み期間は無休
- 0465-24-3785

小田原フラワーガーデン



C-5

もっと知りたい場合はこちらをCHECK!



3~4月に見頃を迎えるヒスイカズラをはじめ、約300種の熱帯・亜熱帯果樹や花が楽しめるトロピカルドームのほか、2月には約300品種の梅が一面に広がる梅園、2月中旬~4月は桜、5月中旬からはバラ園、6月は花菖蒲など、四季折々の花を鑑賞できます。

- 小田原駅東口2番乗り場からフラワーガーデン・県立諏訪の原公園行きバスフラワーガーデン前下車
- 大雄山線飯岡駅から徒歩20分
- あり(無料) 9:00~17:00
- トロピカルドーム 大人200円、小・中学生100円
- 月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日直後の平日、年末年始
- 0465-34-2814

県立生命の星・地球博物館



D-3

もっと知りたい場合はこちらをCHECK!



46億年の地球の歴史と生命の多様性を、地球・生命・神奈川・共生の視点からわかりやすく紹介しています。巨大な恐竜から豆粒ほどの昆虫まで1万点にのぼる実物標本を楽しめます。

- 箱根登山鉄道入生田駅から徒歩3分
- あり(無料)
- 9:00~16:30(最終入館16:00)
- 20歳以上520円、20歳未満・学生300円、高校生・65歳以上100円、中学生以下無料
- 月曜日(祝日の場合は翌平日)、祝日の翌平日、館内整備日、年末年始
- 0465-21-1515
- ※休館日等は公式ホームページをご確認ください。

県立おだわら諏訪の原公園



C-5

もっと知りたい場合はこちらをCHECK!



里山の自然や生活文化とのふれあいを通して、遊びながら学ぶことができる公園です。全長169mのローラーすべり台は、子どもたちに大人気です。

- 小田原駅から県立諏訪の原公園行きバス終点下車すぐ
- 大雄山線飯岡駅から徒歩20分
- あり(無料)
- 8:30~17:30(パークセンターのみ)
- 年末年始(パークセンターのみ) 0465-34-0404
- ※営業時間等の詳細については、公式ホームページをご確認ください。

小田原こどもの森公園わんぱくらんど



D-4

もっと知りたい場合はこちらをCHECK!



こども列車に乗って遊べるほか、多くのアスレチックもあり、小さいお子さまも楽しめます。また、春には観桜スポットとしても賑わいます。

- 小田原駅からいこいの森(わんぱくらんど)行きバス 終点下車すぐ
- あり(有料) 9:00~16:30
- 月曜日(祝日を除く)、祝日の直後の平日、年末年始
- 0465-24-3189

総構(小峯御鐘ノ台大堀切東堀)



A-4

小田原北条氏が豊臣秀吉との合戦に備え、天正18年(1590年)までに、小田原城を囲うように築いた総距離9kmにも及ぶ大規模な堀と土塁による防御の跡。豊臣軍およそ18万、北条氏3.4万と圧倒的な不利の中を勝ち抜くための秘策が総構にあるといわれています。なかでも、「小峯御鐘ノ台大堀切東堀」は、幅が20~30m、堀底から土塁上部までは約12mあり、角度は60度という急勾配で、全国的にも大規模のものといえます。特徴的な地形を利用したトリックアートの撮影も楽しむことができます。詳しくはQRコードからチェック。

もっと知りたい場合はこちらをCHECK!



- 小田原駅西口から徒歩15分
- 小田原駅から水之尾方面行きバス「城山四丁目」下車すぐ

石垣山一夜城



E-3



天正18年(1590)、豊臣秀吉が小田原合戦の本営とした城の跡地。一夜のうちに城を築城したように出現させたという伝承から、この名がつけました。本丸物見台からは、小田原城下はもちろん、丹沢山系、相模湾を見ることができるほか、4~5月頃にはアヤメ科のシャガが見頃を迎えます。また、駐車場に隣接する一夜城ヨロイツカファームマルシェでは、地元の新鮮な農産物を購入できます。

一夜城をもっと楽しめる解説動画はこちら!!



- JR早川駅から徒歩50分
- 箱根登山線入生田駅から徒歩60分
- 回遊バスうめまる号「一夜城歴史公園」下車(土、日、祝日のみ)
- あり(無料)

03 歴史に思いを馳せる

二宮尊徳と尊徳記念館・生家



C-7

江戸時代の小田原では、富士山の噴火や酒匂川の洪水、大地震などの天災が相次ぎ、人々はそのたびに力を合わせて復興に取り組みました。そうした環境で生まれ育った二宮尊徳は、飢饉などで荒廃した家や村を復興に導く指導者として各地で活躍しました。尊徳は生涯を通して実践主義を貫き、農業、経済、土木など広い分野で持ち前の指導力を発揮しました。生誕の地である栢山には、生家と彼の生涯・教養を学べる記念館があります。

- 小田原線栢山駅または富水駅から徒歩15分
- あり(無料)
- 9:00~17:00(最終入館は16:30まで)
- 大人200円、小・中学生100円
- 12/28~1/3
- 0465-36-2381

久野古墳群



C-5

久野地区には、数多くの古墳が分布しており、4号墳及び15号墳は復元され、見学することができます。

- 小田原駅からフラワーガーデン方面行きバス「諏訪原」下車徒歩5分

めだかの学校



D-5

童謡「めだかの学校」は、作詞した茶木滋氏がこの付近で息子と交わした会話を基にして作られたといわれています。水車小屋のある親水公園として整備されています。

- 小田原駅西口から徒歩15分
- 小田原駅西口から市役所方面行きバス「税務署前」下車徒歩3分

※新型コロナウイルスのまん延状況により、イベント・開館状況が異なる場合があります。 ※料金・開館時間等については、2022年12月時点のものです。 ※詳細についてはホームページ等でご確認ください。

心におみやげ、見つけて小田原。

05 邸園をめぐる

「邸園」とは、邸宅と庭園を合わせた造語です。かつての小田原には、この地の温暖な気候風土を愛し、近代日本の礎を築いた政治家や軍人、文化人が多く住み、上質な生活を営みました。かれらの足跡をたどり、小田原の輝きを見つけてみては。

市街地図 (P8-P9)



老櫓荘
 箱根登山線箱根板橋駅から徒歩10分
 回遊バスうめまる号「箱根板橋駅」下車
 (土、日、祝日のみ) P あり(無料)
 9:00~17:00(最終入館16:30)
 見学は無料、貸室利用は有料(事前申込制)
 12/28~1/3(臨時休館あり)
 0465-22-3635



松永安左衛門と松永記念館・老櫓荘



明治から昭和にかけて、日本の電気事業に携わり、「電力王」と呼ばれた実業家です。古美術収集家で、茶人としても知られ耳庵と号しました。小田原には、戦後に老櫓荘を建て、園遊会を開催するなど晩年を過ごしました。記念館には、耳庵ゆかりの品々が展示されており、国登録有形文化財の「老櫓荘」や「無住庵」、野崎広太(幻庵)の茶室「葉雨庵」なども見学・利用できます。また、秋には、櫓をはじめ、ハゼやニシキギなど数多くの木々が黄色や紅に染まり、紅葉スポットとして親しまれています。

B-3

清浦奎吾、山縣有朋と皆春荘



清浦奎吾(第23代内閣総理大臣)により別邸として建てられた後、大正3年(1914年)に明治の元勳・山縣有朋(第3代・第9代内閣総理大臣)の小田原別邸である古稀庵の別邸となりました。山縣の小田原別邸のうち、唯一、当時の場所に残されている貴重な邸園で、現在、一般公開されています。庭園は、山縣が自ら作庭を指揮したと伝えられており、自然を重視したものとなっています。

箱根登山線箱根板橋駅から徒歩8分
 回遊バスうめまる号「箱根板橋駅」下車(土、日、祝日のみ)
 P なし Y 無料
 毎週火曜日~日曜日 10:00~16:00(最終入場15:45)
 月曜日(休日の場合は翌平日)
 年末年始、その他臨時休館あり
 0465-20-5485



もっと知りたい場合は
 こちらをCHECK!



田中光顕と小田原文学館・白秋童謡館



士佐藩出身の武士で、坂本龍馬や中岡慎太郎は同志であり、陸援隊の副隊長として鳥羽伏見の戦いに参加しました。維新後は警視総監、宮内大臣など政府の要職を歴任しています。公職引退後は明治天皇や維新の志士の顕彰を行い、小田原にはスペイン風洋館と純和風建築からなる別邸を建設しました。現在、洋館は、小田原出身の北村透谷・尾崎一雄などを始め谷崎潤一郎や坂口安吾らゆかりの作家の資料を展示する小田原文学館本館、和館は、北原白秋の名作童謡等を紹介する白秋童謡館として、公開されています。



小田原駅東口から徒歩20分
 小田原駅から箱根方面行きバス「箱根口」下車5分
 回遊バスうめまる号「小田原文学館前」下車(土、日、祝日のみ)
 P あり(無料)
 3月~10月 10:00~17:00、
 11月~2月 10:00~16:30(入館は閉館時間の30分前まで)
 大人250円、小・中学生100円
 月曜日(休日の場合は翌平日)、
 12/28~1/3 (臨時休館あり)
 0465-22-9881

もっと知りたい場合は
 こちらをCHECK!



B-4

山縣有朋と古稀庵



長州藩の武士で、明治維新後は奇兵隊の軍監となりました。明治政府では、軍政治家として腕をふるい、日本陸軍の基礎をつくったほか、内閣総理大臣や枢密院議長・陸軍参謀総長なども歴任しました。小田原には、明治40年(1907年)、70歳の時に別邸を構えました。現在は、保険会社の施設となっており、庭園が毎週日曜日に一般開放されています。

箱根登山線箱根板橋駅から徒歩7分
 回遊バスうめまる号「箱根板橋駅」下車(土、日、祝日のみ)
 日曜日のみ開放 10:00~16:00
 1人100円(全額「小田原市ふるさとみどり基金」へ寄付)



E-5

松本剛吉と小田原別邸



松本剛吉は、貴族院議員等を歴任し、明治の元勳・山縣有朋と親交の深かった明治・大正期の政治家です。別邸は、大正12年(1923年)頃に建築され、現在、旧松本剛吉別邸として一般公開されています。数寄屋風の主屋や別棟の茶室「雨香亭」、待合等の建物と、築山や水景を伴う庭園から成っており、茶道での交流が盛んであった近代小田原の別邸文化を伝える貴重な遺構となっています。

もっと知りたい場合は
 こちらをCHECK!

JR東海道線早川駅、小田原駅東口から徒歩20分
 小田原駅から箱根方面行きバス「箱根口」下車5分
 回遊バスうめまる号「小田原文学館前」下車(土、日、祝日のみ)
 P なし
 毎週火曜日~日曜日 10:00~16:00(最終入場15:45)
 無料
 月曜日(休日の場合は翌平日)、
 年末年始、その他臨時休館あり
 0465-20-5693



小田原邸園マップ 散策コース(徒歩)

矢羽根看板を目印!

1.3km	290m	1.6km	150m	80m	550m
小田原駅 約20分(小田原城趾)	① 松本剛吉邸 約4分	② 古稀庵 約1分	③ 松永記念館 約20分	④ 白秋童謡館 約4分	箱根板橋駅 約7分

総距離:約4km
 所要時間:約3時間30分

※古稀庵の開放は日曜日のみです。

※新型コロナウイルスのまん延状況により、イベント・開館状況が異なる場合があります。※料金・開館時間等については、2022年12月時点のものです。※詳細についてはホームページ等でご確認ください。

小田原市街地図 Odawara city map



- 凡例**
- CV コンビニエンスストア
 - B 銀行
 - トイレ
 - 障がい者用トイレ
 - AED/AED 設置場所
 - Free Wi-Fi
 - 公衆無線LANサービス
 - 街かど博物館
 - 登録有形文化財
 - 名所旧跡
 - 天然記念物(樹木)
 - バス停
 - 観光回遊バス停
 - 一方通行
 - 登城ルート
 - 城址公園アクセスルート
 - 旧東海道筋
 - 観光回遊バスルート
 - うめ
 - さくら
 - はなしょうぶ
 - あじさい
 - はす
 - AR アプリ(仮想空間体験)

レンタサイクル

3びん 小田原

貸出所 C-7
小田原駅東口駐車場
TEL.070-5456-2288

貸出所 E-2
早川臨時観光案内所
(土・日・祝日のみ)
TEL.080-6794-3658

貸出所 D-7
観光交流センター
TEL.080-6794-2189

小田原観光回遊バスうめまる号

年末年始を除く、毎週土・日曜日・祝日に運行しております。
飯倉・一夜城・小田原漁港などを巡るルートで
小田原の「見る」「食べる」「遊ぶ」を存分に楽しめます。

回遊バスには添乗ガイドが添乗し、バスの車内でも観光を
楽しむことができます。また、1日フリー乗車券を購入すると、
小田原城天守閣などの施設の入場料金の割引を受けることができます。

場所 小田原駅東口バス乗り場を起点に市内11カ所
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪

1日フリー乗車券

大人 **500円** 小人 **250円**

令和5年4月より大人600円、小人300円に改定します。

ガンダムデザインマンホール シャア専用ズゴックデザインマンホール
©新通・サンライズ



F-4

小田原ブルーウェイブリッジ



G-1

江之浦からの眺め



D-4

辻村植物公園の梅



D-8

曾我梅林



F-2

根府川地区のおかめ桜



D-3

長興山紹太寺のしだれ桜



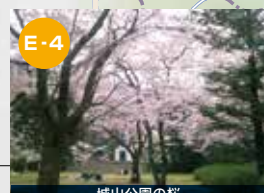
E-4

西海子小路の桜



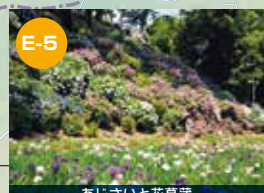
E-7

国立印刷局の桜



E-4

城山公園の桜



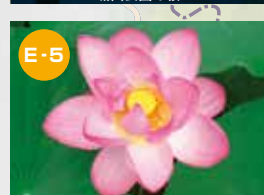
E-5

あじさいと花菖蒲



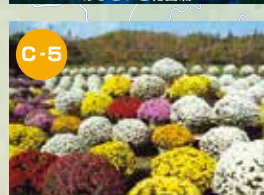
E-5

御蔵(ぎよかん)の藤とツツジ



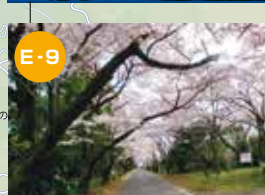
E-5

ハス



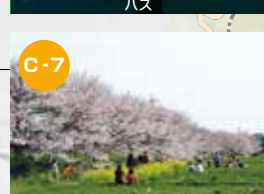
C-5

鈴木さん宅のさる菊



E-9

沼代桜の馬場



C-7

富士見の桜土手



D-6

飯泉観音のイチヨウ



E-8

田島桜の里

南足柄市

桜の名所
梅の名所

「街をたのしむなら、小田原さんぽ！」

小田原さんぽ

ODAWARA

ダウンロード無料

Download on the App Store
GET IT ON Google Play

App Store、Google Playから「小田原さんぽ」で検索もしくは、上記のQRコードからアクセスしてください。

歴史やレジャー等の観光スポット情報、オススメのモデルコース情報など、このアプリひとつで、小田原をまるごと楽しむことができます。

まずはダウンロード！

※英語版・中国語(繁体字・簡体字)版もあります。



小田原梅まつり

全国的にも有名な梅の産地・曾我梅林では、約35,000本の梅が、富士山や箱根の山々を背景に咲き誇ります。まつり期間中、郷土芸能の寿獅子舞など様々なイベントが行われます。

D-8

小田原北條五代祭り

戦国時代の武者などに扮した行列が、市内を勇壮に練り歩く、本市最大のイベントです。

E-5

小田原ちようちんまつり

歴史に名を残した「小田原ちようちん」をシンボルとしたイベント。小学生等が作った約1,600個のちようちんが小田原城を幻想的に彩ります。

E-5

小田原みなとまつり

海と人との「ふれあいの場」である小田原漁港で、新鮮な魚の即売や、漁船で沖合をクルーズするなど、楽しい催しが行われます。

E-4

小田原酒匂川花火大会

酒匂川の河川敷を会場に花火が打ち上げられ、夏の夜を彩ります。全長約300メートルのナイアガラは見事です。

E-6

小田原城菊花展

市民が丹精こめて育てた約600鉢もの大輪の花や盆栽などが展示されます。小田原城を小菊で飾った総合花壇は必見です。

E-5

ウォーキングおだわら散策マップ!

小田原駅観光案内所等で配布中!!

このマークはウォーキングコース

小田原市×機動戦士ガンダム

小田原ふるさと大使に、『機動戦士ガンダム』の生みの親であり、小田原市出身の富野 由悠季（とみの よしゆき）さんが就任しました。こうしたご縁から小田原市では富野由悠季さんに関連した事業を展開しています。

ガンダムマンホール蓋設置!



F-2 小田原漁港内 C-8 栄町2丁目9 ダイヤ街商店街内

バンダイナムコグループの「ガンダムマンホールプロジェクト」(※)により、小田原市は、『機動戦士ガンダム』に登場する人気モビルスーツの「ガンダム」と「シャア専用ズゴック」のデザインマンホールの寄贈を受けました。

※地方自治体と協力し、国内の活性化を図るとともに、全国の世代を超えたガンダムファンとの絆の証を表すため、『機動戦士ガンダム』シリーズに登場するキャラクターやモビルスーツなどがデザインされたマンホール蓋「ガンダムマンホール」を全国のさまざまな場所へ設置する取り組みです。

ガンダムデザインマンホールカード登場!

ガンダムマンホールの設置を記念して、ガンダムデザインのマンホールカードの配布を行いました。



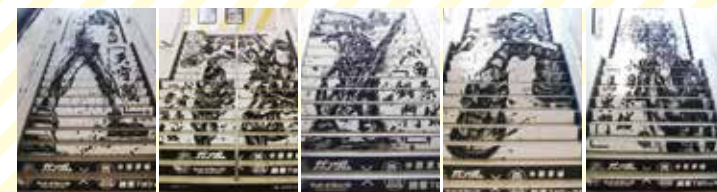
日本初、ガンダムデザインの二当地ナンバープレート発進!



交通安全啓発と小田原市のPRのために、原動機付自転車のご当地ナンバープレートを作成しました。このご当地ナンバープレートはガンダムマンホールプロジェクトの一環として、ガンダムマンホールのデザインを踏襲し、『機動戦士ガンダム』に登場する人気モビルスーツの「ガンダム」が小田原城とともにデザインされています。

ガンダム、ハルネ小田原に現る!

小田原地下街「ハルネ小田原」内の5か所の階段に、『機動戦士ガンダム』に登場するモビルスーツと小田原城址公園内の施設や、小田原漁港のちょうちん灯台と一緒にデザインした階段アートが設置されています。



©創造・サンライズ

小田原市×鎌倉御家人

～小田原の鎌倉時代ゆかりの地を巡る～

2022年NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の放送により、鎌倉時代の御家人や史跡などに注目が集まっています。実は小田原にも鎌倉御家人の足跡が残されています。

鎌倉時代を感じるゆかりの地

石橋山古戦場 ～頼朝 挙兵の地～

治承4年(1180)、源頼朝が仁王の遺命を受け、伊豆の地で平家追討のため挙兵しました。このとき、相模の名族三浦党の岡崎四郎義実や、その子・真田(佐奈田)与一義忠も参陣し、頼朝軍は300余騎を従えました。しかし、鎌倉に向かう途中の石橋山で、大庭景親率いる平氏軍3,000余騎の猛攻により頼朝軍は苦戦を強いられました。これが「石橋山の合戦」です。現在、その古戦場には石碑が残っています。



戦国コソコソ噂話
(鎌倉殿の13人「紀行」でも紹介されました)
大敗を喫して、洞窟(しとどの窟)に身を隠した頼朝を、平家方の梶原景時(のちに御家人となる)が発見するが、見逃したという逸話が残っています。もしもこのとき、頼朝が命を落としていたら鎌倉幕府は開かれていなかったかもしれません。

- JR小田原駅より箱根登山バス「石橋」バス停から徒歩約10分(平日のみ)
- JR早川駅より徒歩約30分

善栄寺 ～頼朝に追討された義仲・義時に討たれた義盛の地～

木曾義仲は源頼朝の従兄弟にあたり、寿永2年(1183)に倶利伽羅峠で平家軍10万を退け、続く篠原の戦いでも戦果を挙げ、平家討伐に尽力したものの頼朝によって討たれました。当時、侍所当であった和田義盛は義仲を引き取りました。その義盛も執権・北條義時の策によって挙兵の末、敗死しました。善栄寺はその義仲と義盛の菩提を弔うため、巴御前によって建保3年(1215年)に創建したといわれています。本堂前には巴御前と木曾義仲の五輪塔が立ち、墓地には北条氏康夫人の墓と二宮尊徳とその一族の墓があります。



戦国コソコソ噂話
(鎌倉殿の13人「紀行」でも紹介されました)
巴御前は木曾義仲の妾で、義仲と共に戦場を駆け巡った女武者との逸話があり、粟津の戦いにおいては木曾義仲との今生の別れの際にも、討ち取ろうと向かってくる源範頼軍の手練れの兵を返り討ちにして逃げ果せたといわれています。

- 小田急栢山駅より徒歩約10分
- JR御殿場線下曾我駅より徒歩約40分

佐奈田霊社 ～頼朝が涙を流した地～

「石橋山の合戦」の際、佐奈田与一は、15騎で豪雄・保野景久の75騎と戦い、景久を追い詰めます。しかし、刃に付いた血が固まり、与一は短刀をさやから抜けず、手固取っていたうちに駆けつけた敵に討たれてしまいます。敵に討たれてしまった与一を祭るため、佐奈田霊社が建てられました。『吾妻鏡』には、源頼朝が二所詣の途中に、現在佐奈田霊社となっている与一の墓を訪れ、涙を流したと記されています。



戦国コソコソ噂話
(鎌倉殿の13人「紀行」でも紹介されました)
与一は、味方からの呼びかけに対し「痕(たぬ)」がからみ、声が出せず、敵に討たれてしまったという言い伝えから、佐奈田霊社には唸(うなり)の音に響かぬとされ、逸話に因んで「佐奈田館」が有名です。そのため、声を使う芸能関係者の参詣も多いようです。

- JR小田原駅より箱根登山バス「石橋」バス停から徒歩約10分(平日のみ)
- JR早川駅より徒歩約30分

曾我祐信宝篋印塔 ～仇討の曾我兄弟の養父～

曾我兄弟の養父として知られる祐信は石橋山の戦いにおいて平家方として源頼朝と敵対する立場でした。戦況が不利になると、源頼朝に投降し有免(ゆうめん)され、のちに頼朝の御家人となりました。のちに工藤祐経に親を討たれた曾我兄弟の養父となります。しかし兄弟が頼朝の寵臣である祐経を討取り、立場を危ぶめずが赦免されています。この宝篋印塔は銘を持たず造塔意図や年代、石工も不明ですが、祐信の所領に近く、現在は貴重な市指定文化財とされています。



戦国コソコソ噂話
石橋山合戦で大敗を喫した頼朝を平家方の祐信と梶原景時が見逃したとされています。家臣を失った頼朝に赦免されたのは、曾我一族への恩情があったのかもしれません。

- 御殿場線下曾我駅より徒歩約30分
- JR東海道線国府津駅より富士急湘南バス「別所梅林」から徒歩約20分

名産 心×技 長い歴史と風土に磨かれた味と技の冴えをご覧あれ。

蒲鉾	江戸時代後期、漁業が盛んで豊富な水に恵まれていたことから、保存食品として発展し、東海道を行き交う人々の口伝えでその名が全国的に広まりました。今では、グチなどの魚を原料に、色・艶・弾力性のあるおいしい蒲鉾が作られています。	干物	豊富な水揚げを誇る港町であったことから、江戸時代に、魚の仲買業の副業として、干物づくりが発達しました。新鮮な魚の持ち味をできるだけ活かした、うす塩づくりであることが特徴です。
梅干	小田原の梅干をプロデュースしたのは、戦国大名の北条早雲です。戦の際の保存食品に作られたものが、江戸時代には小田原宿の土産となりました。特に小田原で生まれた品種「十郎梅」を使った梅干は、果肉が厚くて柔らかく、まさに天下一品です。	漬物	江戸時代、小田原の沿岸には塩田が広がっており、漬物生産を支えてきました。現在でも「桜花漬」をはじめ、「古漬け」や「しその葉漬け」、新鮮なイカを使用した「塩辛」など、様々な塩漬が作られています。
和菓子	戦国時代の北条氏、江戸時代の城主・大久保氏が茶の湯を好んだことから、小田原には優れた菓子職人が集まりました。近代には益田純翁、松永耳庵、野崎幻庵といった数寄茶人が茶会を開き、芸術品ともいべき和菓子の文化が生まれました。	ワイン	地場農産物である梅・レモン・みかん・湘南ゴールドを使った「小田原わいんシリーズ」は、小田原市を代表とする特産品となっています。お酒が苦手な方には地域振興サイダーがおすすめです。湘南ゴールド
鋳物	戦国時代、北条氏の庇護のもと、鋳物業は盛んになりました。現在は風鈴や鈴などの鳴物や、御鈴などの仏具が主流で、その音の響きは、高い評価を得ています。	木製品	室町時代、京都のろくろ師集団が住みついたことから、小田原の木工の歴史が幕を開けたと言われていて、櫛など天然木から作られる漆器や幾何学模様魅力の奇木、自然木の色を生かした伝統工芸である木象嵌など、匠の伝統の技が現代に生きています。
小田原おでん	小田原を代表する練り製品をはじめ、地元の豊富な海の幸、山の幸を一つの鍋に凝縮したおでんです。地場産の梅を使った「梅みそ」を付けて食べるのが小田原おでん流。春に開催する「小田原おでんサミット」では、新しいおでん種を決定するコンテストも開かれています。	小田原おでん	江戸時代中期、提灯職人甚左衛門が考案出したといわれています。小田原提灯は普通の提灯と違い、中骨がリング状に独立しているため畳み込むことができ、持ち運びが容易です。また、霊木を使っていたことから、箱根越えのお守りとしても旅人の必需品でした。

はじめました!

Instagram Follow Me でござる!!

梅丸

小田原市観光 PR キャラクターの「梅丸」がInstagramで小田原の観光情報はもちろん、イベント情報や花の開花状況など様々な情報をお届けするでござる! 小田原観光にくなるならフォローして損はなしでござる!!

umemaru_odawara で 検索!!

小田原×地魚 『城前魚』とは!?

「小田原城前魚」は簡単・手軽・食べやすさをメインコンセプトとした地魚加工品ブランドです。

簡単! 食べやすい! 手軽!

小田原の魚ブランド化・消費拡大協議会 ※詳しくは公式HPをチェック!

小田原 eスポーツ

おだわらいバージョンラボ内に「e-zone」としてeスポーツの練習場を無料開放します。開放(予定)日は以下のとおり

毎週水曜日 16:00~20:00

詳しくは公式twitter @odawara_esports で検索

Odawara e-Sports

場所 ミナカ小田原(小田原新成下町2F)

「北条五代を大河ドラマに！」 署名活動実施中！

北条氏ゆかりの14市町で構成する北条五代観光推進協議会では、「北条五代」を題材としたNHK大河ドラマ制作を要望する署名活動を50万人を目標に実施しています。

戦国の世にあつて親兄弟争うことなく五代約百年にわたり関東を治めた北条氏は、減税、殖産興業、経済振興、文化奨励などの善政を敷きました。「民を豊かにし、国を豊かにする」という北条氏の領国経営は、現代のまちづくりにも通じるものです。

皆様のご協力をお待ちしています。

北条五代観光推進協議会



「北条五代」を大河ドラマに！

北条五代 署名

オンライン
署名受付中！



風魔とは、群雄割拠の戦国時代に北条早雲から五代約百年にわたって、小田原城を拠点に關八州を治めた北条氏に仕えたとされる忍者の一党で、代々頭領は、「風魔小太郎」と呼ばれていました。

北条五代 風魔忍者

明応9年(1500)頃、関東で理想の国家をつくらんと、大森氏に代わり、北条早雲が伊豆韮山から小田原城に入りました。二代氏綱が関東支配の礎を築き、以後、北条氏は小田原を拠点として、多くの人材を上方から招き、産業を興し、着々と勢力を伸ばしていきました。三代氏康の時代には城下町の形態も整えられ、小田原は関東における政治、経済、産業、文化の中心として繁栄しました。そして、天下統一の機運が高まる中、四代氏政・五代氏直は、豊臣秀吉軍の攻撃に備えて町全体を取り囲む巨大な総構を築きましたが、天正18年(1590)、約18万の大軍に小田原を包囲され、約100日に及ぶ籠城戦の後、小田原城を開城し、小田原北条氏は滅亡しました。

日本遺産「箱根八里」



～ストーリー～

『天下の険』と歌に唄われた箱根山を東西に越える一筋の道、東海道箱根八里。江戸時代の大幹線であった箱根八里には、繁華な往来を支えるために当時の日本で随一の壮大な石畳が敷かれました。西国大名やオランダ商館長、朝鮮通信使や長崎奉行など、歴史に名を残す旅人たちの足跡残る街道をひととき辿れば、宿場町や茶屋、関所や並木、一里塚と、道沿いに次々と往時のままの情景が立ち現われてきて、遙か時代を超え、訪れる者を江戸の旅へと誘います。

— 日本遺産とは —

地域の歴史的な魅力や独自の文化を通じて「歴史・文化を語るストーリー」を国(文化庁)が「日本遺産」として認定するもので、神奈川県小田原市、箱根町、静岡県函南町、三島市を結ぶ旧東海道「箱根八里」は、平成30年5月に認定されました。小田原市内では構成文化財として元々認定されていた「小田原城」「かまぼこ通り」「ういろろ」に加え、令和4年度には新たに10項目の文化財が構成文化財として認定されました。

小田原市の日本遺産構成文化財



○かまぼこ通り



○北條稲荷



○松原神社



○小田原提灯



○ういろろ



○明治天皇宮ノ前行在所跡(清水金左門本陣)



○小西薬局



○小田原蒲鉾



○小田原城



○小田原城(江戸口見附)



○明治天皇本町行在所跡(片岡本陣)



○小田原用水



○小田原梅干し

まち巡りサービスと乗り物

観光スポットめぐりの強い味方!!



観光案内所

各種観光パンフレットと、おすすめスポットの情報を入手して観光名所にでかけましょう！ Free Wi-Fiを活用して街あるきに必要情報を得ましょう。

小田原駅観光案内所



小田原駅 R改札前
9:00～17:00
0465-22-2339
年中無休

早川臨時観光案内所



JA早川支店 9:30～16:00
0465-25-4890
年末年始を除く土・日・祝日
手荷物預かりサービス有
※料金500円(大きさ制限有)

二の丸観光案内所



小田原城址公園内
9:00～16:30
0465-22-8800
12/31～1/1

小田原地下街「ハルネ小田原」街かど案内所



小田原地下街「ハルネ小田原」内
10:00～20:00
0465-23-1150
1/1



小田原駅東口バス乗り場を起点に市内11か所の停留所
1日フリー乗車券 大人500円 小人250円
(令和5年4月より大人600円、小人300円に改定します)
フリー乗車券購入場所
・小田原駅東口1番バスのりば
・箱根登山バス小田原駅前案内所
・小田原市観光交流センター

小田原宿観光回遊バス

年末年始を除く、毎週土・日曜日・祝日に運行しております。
板橋・一夜城・小田原漁港などを巡るルートで小田原の「見る」「食べる」「遊ぶ」を存分に楽しめます。
回遊バスにはガイドが添乗し、バスの車内でも観光を楽しむことができます。また、1日フリー乗車券を購入すると、小田原城天守閣などの施設の入場料金の割引を受けることができます。

観光交流センター

小田原市本町一丁目7番50号
9:00～17:00
0465-46-8403 12/29～1/3

まち歩きガイド

普段は見つけることができない小田原の魅力を発見できます。ガイドの内容・料金等は各団体に問い合せください。

NPO法人小田原ガイド協会

小田原城址公園内二の丸観光案内所
0465-22-8800 12/31～1/1
☆毎週土・日・祝日(10:00～14:00)には、小田原駅観光案内所前で予約なしで気軽に利用できる「駅からガイド」が楽しめます。

NPO法人小田原まちづくり応援団

0465-55-8845
odawara@machien.net ※留守番対応のみ。メール優先
☆各種まち歩きツアーのご相談、お申し込みを承ります！

レンタサイクル



心地よい風を感じながら、効率よく観光スポットをめぐることができます。

小田原駅東口駐車場(小田原駅東口から徒歩3分)
普通自転車 1回 500円・電動アシスト付自転車 1回 1,000円
※保証金1,000円(自転車返却時に全額返金)
9:00～16:30(貸出は15:30まで)
070-5456-2288
12/31～1/1

早川臨時観光案内所
電動アシスト付自転車 1回 1,000円
※保証金1,000円(自転車返却時に全額返金)
9:30～15:30(貸出は15:00まで)
080-6794-3658
年末年始を除く土・日・祝日

観光交流センター
クロスバイク 1回 1,000円
電動アシスト付自転車 1回 1,000円
※保証金1,000円(自転車返却時に全額返金)
9:00～16:30(貸出は15:30まで)
080-6794-2189
12/29～1/3



街かど博物館

小田原の歴史や文化を今に伝える街歩きスポットです。

小田原には古くから栄えた産業文化を今に伝える地域遺産がたくさんあります。工夫を凝らした展示、お客様との会話、さらには体験を通して、小田原の産業にかかわるひと・製品・ものづくりの結びつきを知ってもらうことにより、小田原の魅力を高めようとするのが「街かど博物館」です。



デザインマニホールを探せ!



市内のどこかに小田原ならではのマンホールがあるよ! 探してみようねてごぞる!



※料金・開館時間等については、2022年12月時点のものです。

カレンダー 令和5年

.....◆ 花 ◆.....

.....◆ イベント ◆.....

梅



曾我梅林

曾我梅林・城址公園・フラワーガーデン・辻村植物公園

桜



城址公園・フラワーガーデン・西海子小路・城山公園・長興山紹太寺・沼代桜の馬場など

つつじ



城址公園

藤



城址公園

花菖蒲



城址公園・フラワーガーデン



小田原城址公園

薔薇



フラワーガーデン

紫陽花



城址公園・フラワーガーデン

はす



城址公園

菊



城址公園さる菊園

紅葉



松水記念館・老樗荘

**小田原の四季折々の景色が動画で楽しめる！
こちらをCHECK!**

小田原市観光課HP 小田原市観光協会HP



1月

板橋地蔵尊大祭(宗福院 1月23日・24日)
初天神(菅原神社 1月25日)
満福寺の火伏まつり(満福寺 1月28日)

2月

小田原梅まつり(曾我梅林ほか 2月4日~26日)
菓子祭り(ハルネ小田原ほか 2月25日・26日)
根府川おかめ桜まつり(根府川地区 2月から3月)

3月

尊徳マラソン(小田原アリーナ 3月12日)
小田原桜まつり(城址公園ほか 3月下旬から4月上旬)
小田原かまぼこ桜まつり(城址公園 3月25日・26日)

4月

小田原おでんサミット(城址公園 4月1日・2日)

5月

小田原北條五代祭り(城址公園とその周辺 5月3日)
小田原あじ・地魚まつり(小田原漁港 5月中旬)
曾我の傘焼まつり(曾我の里 5月下旬~6月中旬頃)

6月

小田原城あじさい花菖蒲まつり(城址公園 5月下旬~6月中旬頃)

7月

8月

小田原酒匂川花火大会(酒匂川スポーツ広場 8月5日)
小田原みなとまつり(小田原漁港とその周辺 8月上旬)
板橋地蔵尊大祭(宗福院 8月23日・24日)

9月

宗我神社祭礼(宗我神社 9月下旬)

10月

小田原ちょうちんまつり(城址公園 10月上旬)
小田原おでん祭り(城址公園 10月中旬の土日)
一夜城まつり(石垣山一夜城 10月15日)

11月

小田原城菊花展(城址公園 11月3日~11月15日)
城下町おだわらツーデーマーチ(城址公園ほか 11月18日・19日)
小田原市農業まつり(城址公園 11月18日・19日)

12月

秋葉山火防祭(秋葉山量覚院 12月6日)
飯泉観音だるま市(飯泉山勝福寺 12月17日・18日)
除夜の鐘(鐘楼 12月31日)

※新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント等の内容が変更になる場合があります。詳しくは、お問い合わせください。

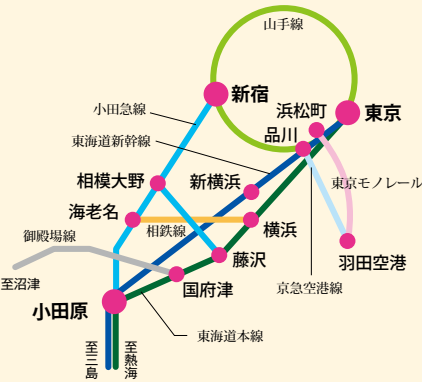
交通アクセス

鉄道

	JR東海道新幹線	東京	小田原 最速33分
	JR東海道新幹線	新大阪	小田原 こだま3時間15分 ひかり2時間20分
	JR東海道本線	東京	小田原	...1時間20分 快速1時間15分
	JR湘南新宿ライン	新宿	小田原	...1時間30分 特別快速1時間15分
	小田急ロマンスカー	新宿	小田原 最速59分
	小田急線快速急行	新宿	小田原	...1時間26分

自動車

	東名高速道路	東京	厚木IC	小田原東IC	...約1時間
--	--------	----	------	--------	---------



《観光お問い合わせ》

◆小田原市観光課 ☎0465-33-1521 ◆(一社)小田原市観光協会 ☎0465-20-4192
<http://www.city.odawara.kanagawa.jp/kanko/> <http://www.odawara-kankou.com>

《通訳ガイド》

◆小田原箱根SGGクラブ(小田原・箱根地区善意通訳者の会)
<http://www.ohsgg.com/>